

DOSHISHA

Tokyo Journal 同志社東京ジャーナル

2021
Summer
No.124



同志社東京校友会 INDEX

表紙写真：同志社礼拝堂（今出川キャンパス）

- 新会長就任メッセージ 重大なバトンを引き継ぐ責任
松岡 敬 校友会会長
- 校友会活動レポート 井上会長から松岡会長へ
横山 徹 東京校友会会長
- 2021年度定時総会・評議員会・幹事会レポート
2020年度 活動報告・会計報告
2021年度 基本方針・活動計画

- 登録団体活動レポート・理工会東京支部
- 片桐家同志社五代記（三十七）
- 連載コラム 今出川・京田辺四季
- 同志社スポーツ・硬式野球部
- 「初秋の集い」 開催中止のお知らせ
- 同志社フェア in 新潟のご案内
- 校友会「俳壇」

校友会の新会長に松岡敬 前大学長が就任されました

新会長メッセージ 松岡敬(79年・工)

重大なバトンを引き継ぐ責任



四月に井上礼之前会長からバトンを引き継ぎ、会長の重責を担うことになりました。母校同志社のために校友の皆さんとともに同志社校友会の運営に全力で取り組みたいと考えております。どうかよろしくお願い申し上げます。

ご承知のように、大学では2016年に創立150周年に



同志社校友会会長 松岡 敬

向けた中期計画である「同志社大学ビジョン2025」躍動する同志社大学」を策定し、このビジョンを通して、学生、教職員、そして校友が一体となったALL DOSHISHA体制で、募金の推進、リーダー養成、海外拠点形成、各地域における広報活動の展開など、校友会と大学とが共創し、これらの事業を推進する連携体制

ができました。具体的には、校友会組織(本部、支部)の協力により、募金事業(特定寄付奨学金など)、学生への食支援(2020年度及び2021年度実施)、同志社フェア、ホームカミングデーなど、大学単独では実施できなかった多くの取り組みが実現できています。一方、校友会はこれまでの本部と支部との連携だけではなく、学生を中心に据えた様々な取り組み活動が実現できたことにより、校友会活動の活性化に繋がっています。今後、この連携をより強固なものにするためには、可能な限り一体的な運営体制を構築する必要があります。

また、このような大学への支援に向けた校友会の活動と活性化は、在学生への支援卒

業生のネットワーク構築など、校友会組織の強化へと展開でき、同志社のプレゼンスを高めるという意味でも社会に大きなインパクトを与えています。

このように大学と校友会が同調して活動することは、「良心を手腕に運用する人物養成」の精神を醸成し、生涯にわたり学び続ける機会をも得ることで、社会に貢献できる有為な同志社人の養成に寄与できるものであります。

一方、このような連携強化を推進するうえで重要となるのは、校友会としての活動目標と計画を明確に示し、国内外の支部及び校友の皆さんが母校への誇りをもって、母校のための活動に取り組める環境を整えることだと思います。そのためには、新島襄の志を現代から未来へと継承するための同志社校友会のビジョン策定に取り組む必要があります。とりわけビジョンの策定においては、校友一人ひとりの考えを汲み取り、その実現に向けて協力していただける体制を作ることが大切です。

これを実現するためには、先ず、皆様の意見を汲み上げるために、可能な限り時間を費やし

て意見交換の場を増やしていかねければなりません。特に理事会では全国各ブロックを代表する理事が数多く参加されているため、各支部の取り組みやそれに対する支援・意見・検証・情報共有など可能な限り行い、支部の活性化とともに、より多くの校友が支部活動に参加されるように推し進め、校友会が議論の場となるように運営していきます。六月号の同志社タイムスでご報告しましたが、七つの専門委員会でご各ミッションを明確に掲げて検討を開始しています。そして、これらの事項は校友会ビジョンを策定・決定できるまで重要課題として取り組み、校友の全面的協力を得て推進していく予定です。

井上前会長が進めてこられた校友会の取り組みを途切れさせず、母校同志社の大きな飛躍に繋げ、校友の皆さんと共に校友会を発展させ、諸先輩方が築いてこられた伝統を未来につなげるための基盤づくりに取り組んでいきたいと考えています。

東京校友会の皆さん、引き続きご協力、ご支援頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

校友会活動レポート 校友会の役員改選と新組織体制

井上会長から松岡会長へ

■報告 東京校友会会長・横山 徹(71年・工)

十年(3期+1年)の長きにわたり校友会の発展と活性化に多大な貢献をされた井上礼之前会長から松岡敬新会長(前学長)への交代に伴い、本年4月より新体制がスタートしました。

井上前会長は、様々な課題を抱えていた10年前、その解決と改革のために、本業でご多忙中であつたにも拘らず全力で校友会活動に取り組まれました。在任中多くの困難のなか、国内はもとより海外の支部確立を含め、今日の校友会の姿にしていたのだと思います。

3月の最後の理事会では、これまでの井上前会長のご尽力に対して感謝する言葉が全国の各理事の皆さんから数多くあり、非常に印象的でした。

その後、松岡新会長へのバトンタッチセレモニーがあり、松



東京校友会会長 横山 徹

岡新会長が誕生。早速、当日の

理事会で明快な活動指針を示され、装い新たにスタートいたしました。詳細については松岡新会長の挨拶をかねて方針の説明がありますのでここでは詳細は省略いたしますが、骨子としては①学生への食生活支援策②下宿学生や困窮学生への緊急支援策③卒業生名簿の充実策の検討④同志社大学ビジョン2025事業支援などになります。

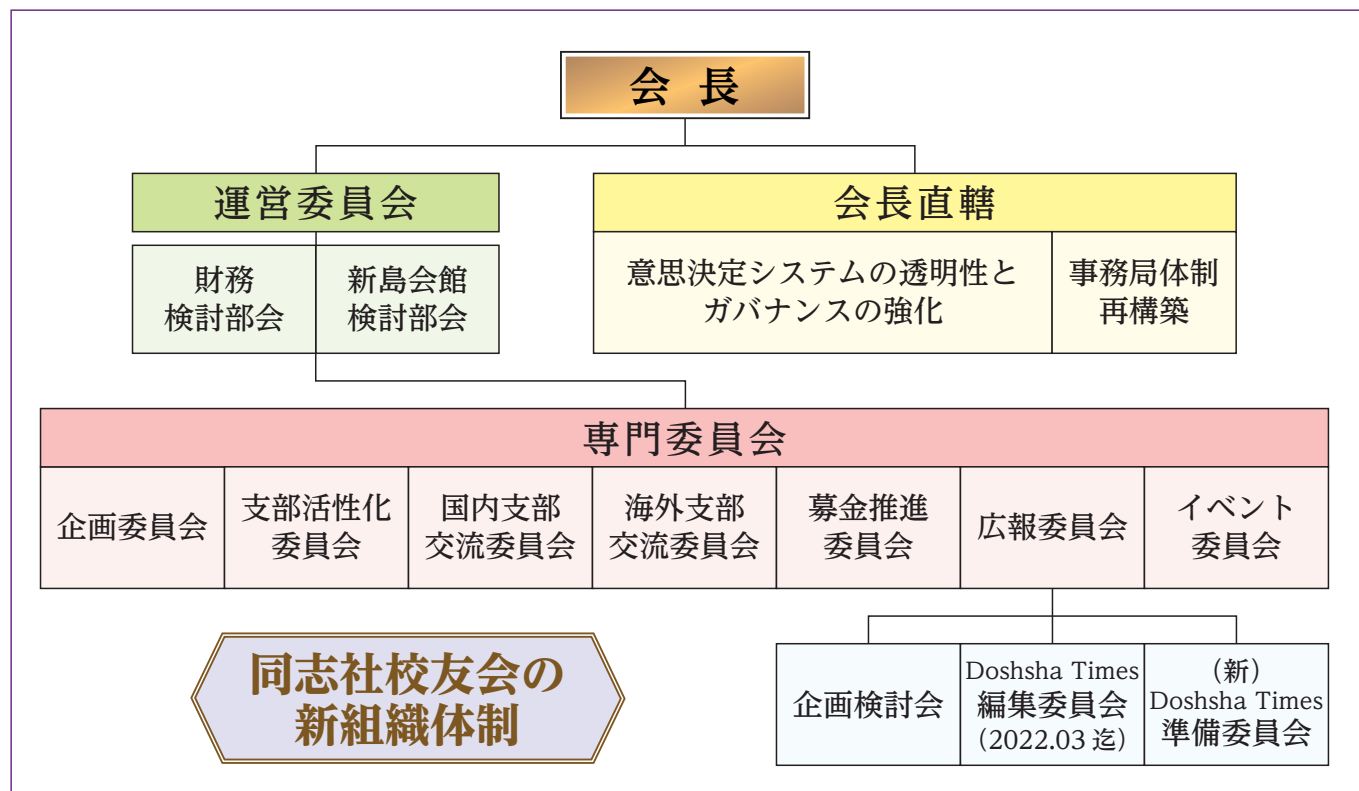
方針を受けて具体的に推進する副会長の体制については、私たち東京校友会の諸活動とも関連しますので、ご担当の紹介をいたします。

企画委員会は長谷川副会長、支部活性化委員会は児玉副会長、国内支部交流委員会は山川副会長(新任)、海外支部交流委員会は中村副会長、募金推進委員会は児玉副会長、広報委員

会は河内副会長、イベント委員会は豊原副会長になります。今回はその全体を束ねる運営委員会があり前述の副会長に加え小島副会長、山口副会長、井上理事、藤澤理事(前副学長)が入ります。

私たちが特に日常活動において何かとお世話になる委員会には、支部活性化委員会・募金推進委員会になります。具体的には支部の大きなイベントやプロジェクト会議の企画運営についてご支援いただける予定です。

以上、10年ぶりの会長交代で校友会は新しい時代に向かいます。私たち東京校友会も、コロナ禍の中ではありますが、しっかり本部方針を受けとめて活動していきたいと思えます。会員の皆様、これからも倍旧のご支援とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



【2021年度定時総会・評議員会・幹事会】レポート①

2020年度活動報告・会計報告

2020年度事業(活動)報告

(1) 群れる機会(5大イベント)の推進で会員増をめざす

①「同志社東京春の集い2020」≡5月31日(日)にホテルニューオータニで「同志社スポーツとTOKYO2020」をテーマに、当番年次1976(S51)年卒が主となり、8月30日(日)の延期開催を含めて準備しましたが、開催中止となりました。

②「第6回親睦ゴルフ大会」≡10月14日(水)に太平洋クラブ市原コースで団体・個人戦の開催を計画しましたが、残念ながら開催中止となりました。

③「特別協力会員の集い」≡11月17日(火)に学士会館で植木朝子新学長の「講演会」を計画しましたが、残念ながら開催中止となりました。

④「現役世代/ビジネスパーソンの会員増計画」≡5項目の具体推進策(交流・講演会等)を企画しましたが、全て2021年度へ繰越となりました。

⑤生誕之地碑前祭文化事業・午餐会≡2月12日(金)に予定の学校法人同志社主催「碑前祭」が中止となり、文化事業・午餐

会の開催も中止となりました。なお、当日有志により「生誕之地碑」に献花を行いました。

(2) 継続的な取り組みで入会促進を図る。

①通常会員「春の集い」等の行事開催中止により新規入会が減少し、年会費納入人数は前年比79口減の1415口となりました。

②特別協力会員≡日経テレコン等による新規入会は4名に留まり、退会者が20名、未納者が12名となり、年会費納入人数は前年比17口減の129口(120名)の結果となりました。

③登録団体≡会員25名以上の登録団体からの総会「祝金」申請はなく、また、新規団体の登録もありませんでした。評議員未選出で休会となっていた平成4年会が復活しました。なお、構成員名簿の提出は、未だに半数の団体に留まっています。

(3) 学校への積極的協力と支援活動

①大学運営への協力≡150周年に向けて≡東京ジャーナル120号(7月号)発送時に「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う同志社大学生支援活動」へのご協力をお願い」をパンフ

レットと払込取扱票を同封し、ホームページに同文を掲載しました。

②東京校友会奨学金≡大学に推薦いただいた4名(全員東京都出身学生)について、6月に2020年度奨学生選考委員会が「応募書類一式」とTV面談に代わる「候補者アンケート」の閲覧による審査を実施、「候補者4名共に問題なく、2020年度東京校友会奨学生に相応しく、4名全員に奨学金を支給」が

全員一致した意見で、6月度常任幹事会に報告、全会一致で支給を決定しました。7月と3月に分けて奨学金の支給を行い、4名の奨学生全員から「2020年度奨学生生活状況報告書」及び「成績証明書」の提出を頂いています。

③大学現役諸団体への支援(支援金と広報協力)を継続≡10月25日(日)開催予定の関東同志社スポーツユニオン総会の開催は中止となり、また、関東同志社スポーツユニオンより支援金の申請はありませんでした。また、文化団体からの支援金の申



有志による「生誕之地碑」献花(2月12日)

請もありませんでした。

④大学主催行事への協力・積極的に参加≡11/8(日)ホームカミングデー、同志社フェア10/4(日)香川県・12/12(土)福岡県、同志社講座「春学期」「秋学期」、1/23終焉之地(大磯)・2/12生誕之地碑前祭(神田)は、一部を除いて全て開催中止となりました。

(4) 広報活動

①東京ジャーナルの発行(年4回)≡開催行事の記事は減少しましたが、知恵と工夫で情報発信を継続、また、30・40歳代2名(文/理系)が新規に編集委



東京メディアクロウバー会の勉強会(10月30日)

5月25日(火)の「2021年度定時会員総会・評議員会・幹事会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催・決議となり、2020年度活動報告・会計報告、2021年度活動計画等の議案が、全て原案通り承認されました。

2020年度 会計報告 (2020/4/1~2021/3/31)

1. 2020年度 収支決算報告

科目	再修正予算	累計実績	差異	備考
【基礎収入】	7,810,000	7,528,842	-281,158	達成率 96%
年会費収入(通常会員)	4,200,000	4,245,000	45,000	1415口(+15口)
年会費収入(特別協力会員)	3,000,000	2,580,000	-420,000	129口(-21口)
校友会助成金(収入・支出)	400,000	500,000	100,000	新型コロナ禍対応支部支援追加
受取利息	1,000	842	-158	
その他の収入(雑収入)	209,000	203,000	-6,000	(初夏の集い)振込金戻計上20万)
【事業収入】	-598,000	-485,000	113,000	達成率 81%
参加費収入(初夏の集い)	0	0	0	開催中止
参加費収入(特別協力会員の集い)	0	0	0	開催中止
参加費収入(碑前祭午餐会)	0	0	0	開催中止
参加費収入(その他の集い)	0	0	0	開催中止
奨学金募金(収入・支出)	-600,000	-487,000	113,000	募金71.3万(+11.3万):感謝!
物品等販売(収入・支出)	2,000	2,000	0	同志社クッキー:無
【広告収入】	660,000	650,000	-10,000	達成率 98%
広告料収入(東京ジャーナル)	600,000	600,000	0	ダイキン工業様x4回 公益社様x2回
広告料収入(ホームページ)	60,000	50,000	-10,000	1社「新屋」様:閉店
広告料収入(初夏の集い)	0	0	0	開催中止
収入(小計)(1)	7,872,000	7,693,842	-178,158	達成率 98%
【事務経費】	2,695,000	2,366,402	-328,598	消化率 88%
労務費(感謝金)	585,000	562,000	-23,000	東京オフィス当番:閉室5日増
業務委託費	225,000	220,560	-4,440	大滝会計事務所+CRカード業務
会議費	300,000	167,080	-132,920	常会・幹会・評会・総会:書面開催
交際費(支部総会祝金)	0	0	0	支部総会開催中止
通信費	520,000	514,910	-5,090	郵便・ヤマト便・NTT 東日本
交通費	275,000	217,565	-57,435	常任幹事:常会等会議開催中止
事務用品費	370,000	335,366	-34,634	ノートPC修理・プリンター代替・挨拶状等
家賃・付帯諸費	50,000	46,200	-3,800	バーチャルオフィス家賃(エイゼックス)
搬入・手数料	360,000	301,781	-58,219	郵便振込・銀行振込・クレジットカード
その他の支出(雑費)	10,000	940	-9,060	臨時:非重要・少額費用支出
【事業費用】	1,142,000	1,120,822	-21,178	消化率 98%
催事費(初夏の集い)	1,100,000	1,094,041	-5,959	キャンセル料90万、(振込金精算)
催事費(特別協力会員の集い)	20,000	11,928	-8,072	開催中止、中止案内経費
催事費(碑前祭午餐会)	2,000	8,211	6,211	開催中止:献花代
催事費(碑前祭文化事業)	20,000	6,642	-13,358	開催中止、中止案内経費
催事費(その他の集い)	0	0	0	開催中止
【広報費用】	1,630,000	1,484,007	-145,993	消化率 91%
東京ジャーナル発行・配布費	1,470,000	1,398,493	-71,507	印刷費・発送費、取材費減少
ホームページ維持・管理費	160,000	85,514	-74,486	サーバー費・メンテナンス費
【政策経費】	320,000	108,194	-211,806	消化率 34%
特別協力会員維持開拓費	100,000	96,194	-3,806	日経テレコン
年次会等諸団体会員開拓費	70,000	0	-70,000	年次会発足支援:無
同志社大学現役諸団体会員交流費	70,000	0	-70,000	関東スポーツユニオン:開催、申請無
現役世代会員開拓費	70,000	0	-70,000	ビジネスパーソンプラン:開催無
初夏の集い新人参加費	0	0	0	開催中止
地域交流活性化費	10,000	12,000	2,000	神田錦町三丁目町会費
【人材派遣費】	1,710,000	1,693,942	-16,058	消化率 99%
【予備費】	50,000	10,330	-39,670	計画外の費用:弔事対応
【特別支出】	200,000	276,100	76,100	入会案内15万・会員管理システム12万
支出(小計)(2)	7,747,000	7,059,797	-687,203	消化率 98%
収支(1)-(2)	125,000	634,045	509,045	対予算収支 507%

2. 2020年度 同志社東京校友会奨学金募金勘定

科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	備考
前期繰越金	1,272,188	3,161,492	2,529,376	1,565,325	
校友による募金①	105,000	150,790	396,895	713,000	
校友による募金②	254,506	306,904	335,637	0	春/初夏の集い
クッキー販売による募金	188,340	99,180	102,600	0	
その他販売による募金	14,800	11,010	817	0	
東京校友会120周年記念事業	2,400,000	0	0	0	
合計	4,234,834	3,729,376	3,365,325	2,278,325	
＜支出の部＞					
科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	備考
同志社東京校友会奨学金	900,000	1,200,000	1,800,000	1,200,000	
熊本地震同志社ゆかりの地基金	173,342	0	0	0	
合計	1,073,342	1,200,000	1,800,000	1,200,000	
＜収支の部＞					
次期繰越金	3,161,492	2,529,376	1,565,325	1,078,325	

3. 財産目録(2020年3月31日現在)

(資産)	(2018/3/31)	(2019/3/31)	(2020/3/31)	(2021/3/31)	(対'20年増減)
現金	147,809	37,309	63,464	84,543	21,079
普通預金:みずほ銀行(渋谷中央)	775,928	94,372	829,005	944,366	115,361
普通預金:みずほ銀行(銀座)	5,051,248	4,010,449	1,309,443	786,154	-523,289
定期預金:みずほ銀行(渋谷中央)	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0
郵便貯金	2,239,162	2,239,162	2,239,202	2,239,222	20
郵便振替残高	5,986,455	6,407,809	8,720,695	8,792,082	71,387
普通預金:みずほ銀行(京橋)	2,650,935	1,497,932	90,247	1,039,734	949,487
資産合計	26,851,537	24,287,053	23,252,056	23,886,101	634,045
(負債)	なし				

員会に参加しました。
② ホームページ、フェイスブックの運用(HP)新コンテンツ管理システムの運用開始で、迅速な記事掲載が出来ており、(FB)2374「いいね!」を獲得しました。
③ 広告活動 東京ジャーナルは2社を維持、ホームページは6社が5社に減少しました。

(5) 事務局活動
① 校友会渉外活動 校友会評議員は3月末に任期・改選期を迎え、6月末までに新旧を含め7名の評議員登録を行いました。
② 校友会東京オフィスの運営 新型コロナによる大学東京オフィス閉鎖に伴い校友会東京オフィスも閉鎖とし、感染拡大防止対策を実施した上で、4〜5月は

業務上必要最低限の開室とし、結果、前年比27日減の140日間開室しました。
③ 諸会議の事務局業務 常任幹事会は4〜7月は書面開催、8〜12月は中央区立京橋区民館にて対面開催(ZOOM併用)、1/2/3月は全面ZOOM開催とし、幹事会・評議員会・定時会員総会は全て書面開催とし

ました。
④ 会員維持管理 年会費未納者は「非会員」、退会申請及び住所不明等者は「退会」に区別して登録・管理しています。
⑤ 金銭出納および経理業務全般 会計報告をご参照ください。
⑥ 備品・各種書類の保管管理 実化 計画通り業務推進。
文責/阪口章夫(73年・商)

【2021年度定時総会・評議員会・幹事会】レポート②

2021年度基本方針・活動計画

2021年度事業(活動)計画

◆基本方針＝会員相互の親睦を図り、交誼を厚くするとともに、学校法人同志社との関係を密にし、かつ同志社諸学校の発展を支援する。

◆課題①若い世代の会員増強を図り、次世代につなぐ！「会員数の増強」②「WITHコロナ」での諸活動の再開！「群れる・交流・懇親」。

(1) 群れる機会(5大イベントの推進)で会員増を目指す。

①「2021同志社東京 初秋の集い」＝9月4日(土)にホテルニューオータニ「芙蓉の間」で、「今こそ同志社スピリット！コロナに負けず、集え我ら」をテーマに、1977(S52)年卒を中心とした実行委員会が活動しています。募集人員を300名に抑えるなど、新型コロナウイルス感染症防止拡大対策を徹底し「安全」「安心」第一での開催を基本プランに、講演会やJAZZコンサートを企画しています。

【追記】コロナ禍のため開催中止となりました。詳細は11ページをご覧ください。

②「2021第6回親睦ゴルフ

大会」＝10月7日(木)に太平洋クラブ市原コースでの開催を予定しています。

③「特別協力会員の集い」＝11月12日(金)に特別協力会員の交流・懇親の場として、植木大学長をお招きし、学士会館で開催を予定しています。

④「現役世代/ビジネスパーソンの会員増計画」＝2020年度から繰り越しの5項目の具体的推進策(交流・講演会等)をコロナ禍の状況と時期を判断しながら開催を検討します。

⑤生誕の地碑前祭/文化事業・午餐会＝2022年2月12日(土)に学士会館で、学校法人同志社主催の「碑前祭」の後、東京校友会主催の「文化事業・午餐会」を予定しています。

(2) 継続的な取り組みで入会促進を図る。

①通常会員/登録団体の拡充と連携＝目標を1420口に設定し、入会促進活動を進めます。登録団体の皆様のご協力をお願いします。

◆登録団体の構成員名簿の提出をお願いします＝構成員名簿(卒年・学部・氏名のみで可)の提出にご協力下さい。会員管理システムに登録し、登録団体毎

の会員数を正確に把握し、フィードバックします。また、会員でない構成員の方々に、会員になって頂くようお勧め下さい。地道な努力ではありますが、会員数増大の為にも、ぜひ、ご協力をお願いします。

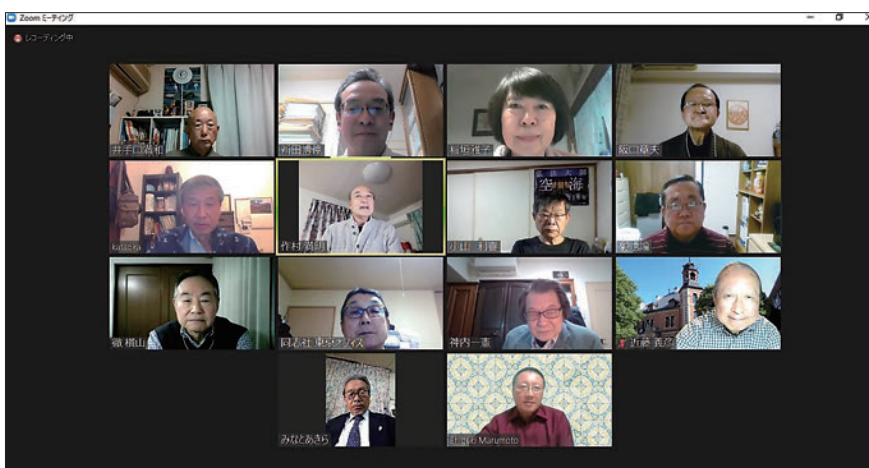
◆新規・再登録の登録団体も大歓迎です

＝代表者・評議員は会員であることが前提ですが、他の登録団体との重複も可能です。年次会発足の支援も積極的に行います。ぜひ、事務局宛にご連絡ご相談ください。お待ちしております。

②特別協力会員の会員増対策＝150口を目標に、既存会員の継続、及び、日経テレコンの活用や会員の口コミ紹介による新規会員勧誘活動を進めます。

③年次会の拡充で会員増を目指す＝「初秋の集い」実行委員会の体制強化と会員増強に取り組みます。

④「初秋の集い」参加の新卒



常任幹事会はZOOMで開催(4月23日)

者と非会員の新規入会を促進＝「初秋の集い」時の新規入会に限り、初回特別年会費2千円を適用し、非会員は新規入会を前提とします。また、新卒者(卒業1～5年)は先着12名を新規入会を前提に無料招待します。

⑤社会人現役世代の新規会員開拓＝ビジネスパーソン向けのイベントを開催し、新規入会を呼びかけます。



「東京ジャーナル」の表紙デザインを一新

(3) 大学への積極的協力と支援活動

① 大学運営への協力…150周年に向けて「ALL DOSHISHA 2025」募金活動を大学と連携して引き続き推進します。

② 「同志社東京校友会奨学金」の継続(5年目) Ⅱ 学業優秀で経済的理由により就学支援が必要で、成績基準と家計基準を満たす関東甲信圏(9都県)出身学生4名程度に給付型奨学金年額30万円を支給しています。奨学金の原資は積立金と奨学生募金です。引き続きご協力をよろしくお願いします。2021年度が120周年記念事業としての「奨学金制度」5年目の最終年度です。終了か継続か、原資はどうするか等々、ご意見をいただきながら、11月開催予定の幹事会・評議員会での決定を目途に検討を進めます。

③ 大学現役諸団体への支援(支援金と広報協力)を継続 Ⅱ ◆スポーツ団体…関東同志社スポーツユニオンの申請により、秋の総会開催時に支援金を一括贈呈しています。◆文化団体…申請により個別に判断して支援を行います。ご連絡ください。

④ 大学主催行事への協力・積

極的に参加 Ⅱ 出張取材し東京ジャーナルに掲載 ◆ ホームカミングデー…11/14(日)、◆同志社フェア…8/21(土) 新潟県新潟市、◆新島襄終焉之地・生誕之地碑前祭…(1/23…大磯(2/12…神田)等が予定されています。

(4) 広報・広告活動

① 東京ジャーナルの発行 Ⅱ 123号より表紙など誌面のデザインを一新、ウィズコロナ時代に対応した誌面構成で掲載します。

② ホームページ(HP)、フェイスブック(FB)の運用 Ⅱ HPは、新コンテンツ管理システムの円滑な運用と掲載内容の充実、FBは、「いいね!」獲得目標2450人(現状2374人)を目指します。

③ 広告活動 Ⅱ 東京ジャーナル2社/ホームページ2社以上を新規に獲得し、広告料収入を回復させ、全体の収支を改善することが目標です。皆様もぜひご紹介・ご協力ください。

(5) 事務局活動

① 渉外活動の展開 Ⅱ 校友会本部事務局、関東甲信ブロック各支部と連携した活動を行います。

② 校友会東京オフィスの運営

(8年目) Ⅱ 当番担当の常任幹事と事務スタッフで、原則月・水・金曜日10:00~16:00に開室し事務局業務を行います。

③ 諸会議・行事の事務局業務・決議の執行補佐 Ⅱ ◆ 常任幹事会…毎月開催 Ⅲ 原則第三木曜日…非常事態宣言時はZOOM開催。◆ 幹事会…年4回開催 ① 5/25(書面) ② 7/20(書面) ③ 11/25 ④ 3/24を予定。◆ 評議員会…年2回開催 ① 5/25(書面)、② 11/25を予定。◆ 定時

会員総会…年1回開催 ① 5/25(書面)。★なお、コロナ禍により書面開催となりました定時会員総会(5/25)は、「全議案に対し反対意見の提出はなく、全議案が承認されました」ことを報告します。◆ 行事…イベント



学士会館横の生誕の地碑

毎に支援業務を行います。

④ 会員維持管理 Ⅱ 会員増加への対応を含め、会員管理システムの必要な機能追加・変更・マニュアル整備を行うと共に、習熟と応用を図り、会員情報と年会費の維持・管理を徹底します。

◆ 個人情報等の流出・漏洩防止対策の継続 Ⅱ 大学・校友会の個人情報管理基本方針を共有し、東京校友会が独自で収集・管理している個人情報についても、外部持ち出し・データ提供は、今後共、一切行いません。

⑤ 会計・経理・財務業務全般 Ⅱ ルールの徹底、業務の明確化と効率化を図り、常任幹事2名での業務体制を維持します。また、会計事務所による毎月の委託管理業務の継続と会計監事による期末会計監査により、正確性と透明性の確保に努めます。

⑥ 備品・各種書類の保管管理 Ⅱ 事務機器管理一覧表による管理の徹底、物品購入の最小化・効率化、事務経費の削減を継続します。また、文書等の保管と保存の期限と量を明確にルール化し、最小限にする努力を行い、限られたスペースの有効活用を継続します。

文責/阪口章夫(73年・商)

連載 ⑩

登録団体活動レポート
理工会東京支部

幹事 片桐陽(67年・工)

会員各位の情報交換、情報の共有化を図る

理工会東京支部は関東で多く活躍されている理工学部(旧工学部)出身者の親睦を図り、交流の中からお互いの情報交換、情報共有を進めています。

■発足の経緯

理工会では、かねてより会の活性化を図るべく支部設立に向け活動していましたが、なかなか思うように進まない状況が続いていました。

2015年、東京校友会の



2019年度東京支部総会



奥出 聡支部長

常任幹事を務めていた私に、理工会の幹事である森本 満氏(1965年・電気)から幹事会に出て来て欲しいとの要請があり、その秋、京田辺へ出掛けに行きました。その場で東京支部設立にぜひ尽力いただきたいと皆様からお願いがあり、何の見通しもないままお受けしてしまいました。

当時、東京校友会の常任幹事には私を含め5名の工学部出身者がいましたのでその話をしたのですが、何とかやろうと全員の合意は得たものの、何から手をつけてよいものか、一同途方にくれていました。

そんな折、2016年4月か

団体概要

【団体名】
理工会東京支部

【設立年月日】
2016年10月1日

【代表者】
支部長 奥出 聡
(1977年・電子卒)

【会員数】
230名

【連絡先】
dkkt@doshisha-tokyo-alumni.jp

ら同志社大学工学部機械工学卒の松岡敬教授が学長に就任されることを知りました。

チャンス到来、この時を逃してはならないと「春の集い」に來られていた松岡学長に東京支部設立の話をさせていただき、その折には出席していただけました。すかとお願したところ、快諾を得て一気に設立に向けた動きがスタートしたのです。

理工会本部から金銭面を含め全面的協力を得て、関東近郊の会員3300人に東京支部設立の案内状を発送、メールアドレスなどの登録をお願いしました。

理工学部出身者ですからインターネットでの回答をお願いしたのですが、予想に反し期日までに返答いただいた方は、残念ながら一割にも満たないものでした。

それと、私は支部設立の発起人代表は務めるつもりでしたが、支部長には現役の方をと思

っていたところ、「東京ジャーナル」の「校友訪問」欄にご登場いただいた株式会社テクノスジャパンのグループCEO城谷直彦氏(1976年・経)から同社会長の奥出聡氏(1977年・電子)を紹介され、快く支部長を引き受けていただくことができました。

■設立総会

2016年10月1日、「春の集い」でお願していた松岡学長をお迎えして、念願の東京支部設立総会を同志社大学東京サテライト・キャンパスで盛大に開催することができました。

当日は、横川隆一副学長、林田明理工学部長、児玉正之東京校友会会長、理工会からは橋詰源治会長その他幹部5名に参加いただきました。また校友は、1952年卒から2015年卒まで幅広い世代66名に集まっていたいただきました。総会後はその場で懇親会を開催、初めて会ったと思えない程親しい交わりの場となったのも、良心教育の賜物と思えた素敵な時間でした。

■活動状況と今後について

設立総会後は、毎年松岡学長を迎えて総会を続けましたが、2019年度で学長が任期満了



松岡学長に記念品贈呈

にならることを知り、総会で記念品をお渡ししました。

その後、植木朝子新学長を迎えて総会をと思っていた2020年度は新型コロナウイルス蔓延対策のため、大学・校友会活動がほとんど中止になる中、理工会東京支部総会も残念ながら中止せざるを得ない状況となっていました。

設立来、総会は年一度開催して来た東京支部ですが、今後は当初の目的である会員相互の情報交換、情報共有化を図るためのイベントなど、更なる活性化に向けて活動を展開するべく、本部の協力も得ながら取り組んでいかねばなりません。

まだ東京支部への登録をされておられない方々には、ぜひご連絡をいただき、これからの活動のためのアドバイスやお手伝いをお願いできればと思っています。会員の皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

連載
企画

片桐家同志社五代記

その二十七

文／片桐陽(67年・工)

昭和38年4月、私は同志社女子大の栄光館で大学の入学式を迎えていた。当日のことは殆ど覚えていないのだが、何とか工学部に入学出来たという喜びを全身で感じていたことだろう。

大学の今出川校舎は、中学生の頃に3年間通った場所であり特に新鮮味もなかったのだが、大学生として歩く校内は少し違って見えたように思う。

工学部電気工学科に進むことが出来たことと、大学でやりたいたことがもう一つあった。それは、私の大叔父片桐哲が創設した男声合唱団グリークラブへの入部だった。中学、高校と同級でホザナコーラスでも6年間共に過ごした親友の渋谷和彦君も一緒にグリークラブへ入ろうと話していたからだ。

実は、彼の兄渋谷昭彦先輩(元同志社大学経済学部教授)もグリークラブで昭和28年12月から29年10月まで第26代学生指揮者をされていた。昭彦先輩は、ユニークな経歴をお持ちで、同志社中学から推薦で大学は英文科で4年学び、その後経済学部を



渋谷和彦君(左)と私

受験し3、4年生を過ごし、その後大学院修士課程2年、博士課程3年、その間に2年間アーモスト大学に留学され、卒業後大学で教鞭をとられた方である。先日昭彦先輩と電話でお話しした折りこのようなお話をお聞きしたが、同志社に何と17年もの長きにわたって学んだ人間はいないよねと笑っておられた。一方、和彦君は中高の3年生でホザナコーラスの学生指揮者を務めた音楽人で、彼の場合は満を持しての入部だったろう。さて私のことだが、工学部の授業が始まって色々情報を集めだすと「グリークラブに入部すると必ず留年するぞ」と多くの方から脅されてばかり。

クラブの練習は授業中も行われ、その間は当然教室には行けないからというものであった。工学部の授業は一クラスの人数も少なく、先ず出席することが必須であった。出席していてもチンパンカンパン、まして授業に出なければ必ずついていけなくなるのは当たり前。親から授業料を出して貰った上留年しましたというようなことでもはすもなく、学力的に全く自信がない自分を思うと、入学前に持っていたはずの強い意思は脆くも砕けてしまった。

和彦君に「申し訳ないが一緒にグリークラブには入部できない」と伝えた時は悲しかった。同じ電気工学科でグリークラブに入部したK君が一年留年したことを知った時は、やっぱり入部しなくてよかったと自分を慰めたものである。

和彦君は、私が思った通りその才能を認められ、昭和40年12月から41年12月まで第35代学生指揮者として勤めた。

昭彦さんの話では、親子で学生指揮者を勤めた森本潔先輩は有名だが、兄弟で学生指揮者を勤めたのは渋谷兄弟だけとのことだ。

今出川・京田辺四季



同志社東京女子部代表
しんがきひとみ(96年・商)

会計学研究会で簿記に苦戦

学生時代は、入学式に同行してくれていた母からの「ここがいわね」という鶴の一声で、会計学研究会(会計研)でお世話になりました。

会計研では「月曜財表」というチームに配属され、4センチ程のぶ厚い飯野先生の「財務会計論」という書籍を手に、毎週田辺から、今出川キャンパスへ通っておりまして。勉強後は同大生御用達の定食屋「トリオ」にて

とんかつ弁当を食べるという一連の活動に、これがキャンパスライフなのか!と、ときめいた記憶があります。

また会計研では簿記の資格取得がきめられており、私は簿記の基礎である「しいくり・くりしい(仕入・繰越商品)」の考え方がなかなか理解できず、先輩方が代わるがわるに教えてくださるもだめで、先輩方もこれ以上どう教えていいか悩まれ、私も理解できないもどかしさと、迷惑をかけている辛さに泣き出してしまふ始末でした。

1回生時にはOB会係として春・秋のOB会案内を送付していました。その返信葉書に先輩



会計学研究会の夏合宿では毎晩遅くまで勉強した(1回生時)

方が近況を書いてくださっていたのですが、「これを読むのが私だけなんて。なんとかみなさんにも読んでほしい!」と、手書きで諸先輩方の一言をまとめて、案内に同封したこともありまして。OB会で、あなたがしんがきさんのね!と、諸先輩方からお声掛けいただいたのは、とても嬉しかったですね。

数年前から「春の集い」をきっかけに、いろいろなイベントにも参加させていただくようになり、とても生活の幅が広がりました。不思議なもので、同志社「というつながりだけで、年齢問わずなぜか打ち解けられます。本当にありがたいです。

同志社スポーツアトム編集部／発

同志社スポーツ



主将の城下

花野新監督を迎えた 硬式野球部

城下(法4)が率いる硬式野球部。新監督を迎えた春は昨年と同様の4位に。今回の反省を生かし、秋に再起をかける。

◆無念の春

コロナ禍でも大学アスリートの期間は止まってくれない。硬式野球部の選手たちも異例のシーズン戦いを迎えた。

長年、全国の舞台から遠ざかっている硬式野球部。今年度はチームスローガン「再起」のもとで、主将・城下(法4)を中心に花野新監督を迎えて始動した。

4月3日ついに関西学生野球連盟春季リーグ戦が始まる。開幕戦スタメン野手全員がリーグ経験の少ないメンバーだった。それでも初節、プロ注目選手2人を擁する関大に勝ち点を獲得。試合後主将は「すごい盛り上がりだった」と思いついてきた(城下)。

チームのムードは絶好調。最高の滑り出しとなった。

しかし、続く近大1回戦は打線が振るわず敗北。次戦以降は緊急事態宣言発令により大会が延期に。それでも実戦経験の少ない選手には成長



バットを振り切る釜范

への貴重な時間となった。

しかし、リーグ戦再開後はまさかの3連敗を喫する。投手が乱調、打撃陣もなかなか好機を生かすことができないと、投打が噛み合わず苦しい試合が続いた。

最終節の同立戦は初戦、打線が爆発し勝利を収める。続く2回戦は萩原(経3)の本塁打で逆転するも最終回に追いつかれ引き分け。次戦以降は立命大の投手陣、打線に圧倒され連敗し勝ち点を奪われた。

全日程を終え、5勝7敗1引き分けで勝ち点は初節の関大と不戦勝の京大相手の2つのみ。

再起を誓ったリーグ戦は昨年同様の4位に終えた。

1点を取る事の難しさ、連勝することの難しさを痛感させられるシーズンとなった。

◆若手の台頭

多くの課題が残ったリーグ戦であつたが、成長を見せた選手もいた。主に外野で出場した橋本(商2)

は、スタメン変動の多かった今大会でチームとして唯一の規定打席到達者。多くの試合で出塁を見せるなど、コンスタントに出塁し好機を演出。さらには、チーム最多の8安打を放つなどの活躍を見せた。

その他にも釜范(経2)は二塁手として試合に出場。関大3回戦では試合を決定づける一打を放つ勝負強さと、リーグ最多となる4盗塁を記録するなど今後に向けて期待の持てる選手が多く台頭してきた。

彼ら以外にも多くの新戦力が試合に出場。結果を残してきた。



ハイタッチを交わす萩原

多くの経験を積んだ彼らの成長が城下組飛躍の鍵を握る。

育成と勝利、その両方を追求する城下組。今回チーム打率はリーグ最下位、投手も絶対的エースが不在と投打で課題の残るシーズンとなった。

リーグ制覇へ、全てにおいてレベルアップが必要不可欠だ。夏の努力が、秋の同志社硬式野球部の明暗を分ける。大学生に残された時間は無限ではない。一分一秒を大切に学生生活最後の4年間で大輪の花を咲かしてもらいたい。

杉山友基(経済学部・3年)

9月4日(土)
開催予定

「2021 同志社東京 初秋の集い」 開催中止のお知らせ

「初秋の集い」実行委員長 作村満明(77年法)



オリンピック、パラリンピックの開催、そしてコロナ禍の収束により9月4日(土)に開催できることを願って、実行委員全員は、最後の準備を行ってきましたが、残念ながら開催中止が決まりました。

毎年、「春の集い」や「初夏の集い」として主に5月や6月に開催してきた同志社東京校友会の最大のイベントが、昨年はコロナ禍の影響で止む無く中止となりました。直近開催の「初夏の集い」が2019年の6月でしたから、今回、無事に開催することができれば、2年3か月振りの集う機会となったはずでした。

コロナ禍で活動自粛を迫られ、人と接する機会を奪われ、人との縁と絆が弱まりゆくこんな時代だからこそ、実行委員会では、安全・安心対策に万全を期しながら、何とか創意工夫をして、2年ぶりのこの校友の集いを復活

させたいと思ってきました。

しかし、そのためには、最低でもオリンピック、パラリンピックが中止されることなく開催され、コロナ禍の収束傾向により、東京都の緊急事態宣言が解除されることが必要だと思ってきました。

東京都の緊急事態宣言は6月20日をもって解除されましたが、引き続き、まん延防止等重点処置に移行いたしました。

その期間は7月11日までではありますが、専門家組織の指摘では感染力の強いデルタ株の影響が仮に小さかったとしても、東京五輪期間開催中に、緊急事態宣言の発出があるとのことでした。

専門家の感染予想と重症者数予測をみますと、いずれもワクチン接種が予定通りに進んだとしても、オリンピック後に人数が急増してきて、「初秋の集い」が行われる予定の9月第1週については、どの予測でも感染者数がピークになっています。

実行委員会では、このような状況

の中では参加者の安全を担保した開催は困難と判断し、6月17日の常任幹事会に中止の議案を提出、承認され、ここに正式に中止が決定しました。

今回の、コロナ対策として

- ①開催期間を初秋に変更
- ②コロナ対策万全の会場を選択
- ③開催時間を大幅に短縮しリスク

④事前予約

制、先着順にして参加者を定員の半分に

⑤リスクを避

けたるため両隣の席を空ける方式を採用

⑥応援団やチ

アリーナ部にはビデオ出演を依頼

このように、

新しい「集いのやり方」を工夫してきました。

それでも、緊急事態宣言の発出が予測されるならば、開催中止の選択をせざるを得ません。

沢山の方々からの参加予約の申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

が当初の予定通りに集まっております。

これまで「初秋の集い」の開催に多くの方々から多大なご支援、ご協力をいただきましたことに對して、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

「初秋の集い」の開催を楽しみにされていた皆様には誠に申し訳ありませんが、ご理解たまわりますようお願い申し上げます。皆様方には、ぜひご自愛いただき、来年こそは笑顔で再会できることを心より願っております。ありがとうございました。

同志社東京校友会 2021 同志社東京 初秋の集い

今こそ同志社スピリット! ~コロナに負けず、集え我ら~

新島襄の言葉にこうあります。『一国を維持するには、決して二、三、英雄の力にあらず。智識あり、教育あり、品行ある人民の力に拠らざるべからず』

まさにそんな時勢のなか、今年はぜひ、同志社人が前進するちからを分かち合える、和やかな集いにしたいと思います!

特別講演

資生堂代表取締役社長 兼 CEO
魚谷雅彦さん

同志社大学文学部英文学科を1977年に卒業された、資生堂代表取締役社長の魚谷雅彦氏に特別講演をお願いしております。同志社大学卒業後、魚谷氏は米国コンピタ大学に留学し、MBAを取得、帰国後は数々の企業で輝かしい業績を示し、2014年に外部出身者として初めて資生堂の代表取締役社長に就任されました。講演では同志社時代の思い出をはじめ、留学時の苦労、さらには帰国後、経営者としての数々の経験やエピソードなどをお話しいただく予定です。

学長ご挨拶(ビデオ)

同志社大学学長
植木朝子先生

1990年、お隣の女子大学文学部国文学部国文学科卒業。1995年同志社大学文学部国文学科卒業。同志社大学文学部国文学科教授。2007年同志社大学文学部国文学科教授。2015年同志社大学文学部国文学科教授。2017年同志社大学文学部国文学科教授。2020年4月より同志社大学学長、博士(人文学科)。

同志社が生んだジャズシンガーとジャズピアニストの夢の共演

大野えりさん ジャズシンガー
1977年 文学部卒、経営学部OG
大学3年の時、山崎BIG BAND
コンテストで審査員特別賞を受賞

竹中真さん ジャズピアニスト
1971年 同志社高校卒
国際基督教大学大学院卒
パーカリー音楽大教授
同志社大学文学部特任講師

新型コロナウイルス感染防止対策 安全・安心を第一に

- ①開催日を春から初秋に変更
- ②対策が徹底された会場で開催
- ③リスク低減のため開催時間を短縮
- ④参加人数を定員の半分以上に
- ⑤リスクを避けた食事形式

日時 2021年9月4日(土) **会場** ホテルニューオータニ芙蓉の間(宴会場階)

【スケジュール】

11:00 受付開始	12:30 特別講演
12:00 開会	13:10 懇親会
主催者挨拶	饗宴会、会食
来賓ご挨拶	JAZZコンサート
12:15 折席	15:00 応援団演奏(ビデオ)
学長ご挨拶(ビデオ)	15:30 閉会

【アクセス】

赤坂見附駅(東京メトロ銀座線、丸の内線)D 紀尾井町口
永田町駅(東京メトロ有楽町線、丸の内線)7番口
麹町駅(東京メトロ丸の内線)2番口
四ツ谷駅(JR中央線、総武線、東京メトロ丸の内線、南北線)麹町口・赤坂口

同志社東京校友会 2021初秋の集い実行委員会

お問合せ先 同志社東京校友会
TEL 03-5579-9728 FAX 03-5579-9729
E-mail haru@doshisha-tokyo.alumni.jp

同志社フェアin新潟のご案内

2021年8月21日(土)

※事前申込制

第1部 地域交流イベント

朱鷺メッセ新潟コンベンション
センター2階メインホール

植木学長による

同志社大学紹介

文化講演会

佐藤優氏

「大学で勉強すること
いうこと」

演奏会

同志社グリークラ

ブ 新潟清心女子



中学高等学校ハンドベル部

第2部 卒業生交流レセプション

ホテル日航新潟

※詳細は、同志社大学HP

(https://www.doshisha.ac.jp/alumni/doshisha_fair/nigata2021.html)をご覧ください。

校友会「俳壇」

選・谷村綱夢(72年・文)

亀鳴くやマナーモードの着信音

太西達夫(69年・法)

〈評〉掲句は「亀鳴く」がポイント。この春の季語は同志社のお隣さんで「歌道の家元」冷泉家の元祖歌人藤原為家の「川越のみちのながちの夕闇に何ぞと聞けば亀ぞなくなる」が大元。春、雄亀が雌亀を慕って鳴く？らしいが、真偽不明のこういう季語を俳人は好む。その玄妙な世界観が現代の中七下五にも見事に通じあう。

※随時募集。一回2句まで。無料。掲句句には表記の整理、添削などを行う場合あり。投句は、はがきは〒104-0061 中央区銀座1-15-7 MAC 銀座ビル3F同志社東京J俳句係へ、FAXの場合は03-5579-9729同志社東京J俳句係へ。

たにむら・たいむ

俳人協会／現代俳句協会
会員 俳句結社「炎環」
同人会会長 情報紙「定年時代」俳壇選者など。

大募集！〈校友・私の一句〉

編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大が始まって1年半が経過しましたが、この間、東京では3回「緊急事態宣言」が発出されました。しかし、感染対策の切り札として期待されるワクチン接種は、6月に入ってようやく本格化してきたところです。

東京校友会のイベントもほとんどが開催中止となり、定時総会・評議員会・幹事会は書面開催、常任幹事会も全てZOOMを利用したりモート開催になっています。

9月4日(土)に予定されていた「2021初秋の集い」は、開催に向けて着々と準備が進んでいましたが、専門家の予測ではオリンピック後には新規感染者数が急増し、「初秋の集い」が行われる頃にはピークを迎える可能性が高いため、大変残念ですが開催中止となりました。

今号の巻頭記事は、4月から同志社校友会の会長に就任された松岡前学長からのメッセージと東京校友会の横山会長による校友会活動レポートです。

「ビジョン2025」により形成された校友会と大学の連携体制を強化し、イベントや募金活動など各種の校友会事業を円滑に推進していくためにも、国民全体へのワクチン接種が少しでも早く進むことが期待されます。

しかし、ワクチン接種をしたとしても油断はできません。ワクチンを接種してから、ウイルスの感染を防ぐ中和抗体ができるまでは、少しタイムラグがありますので、2回目を打つまでは今までと同じように、不要不急の外出を避ける、マスク着用、ソーシャルディスタンス確保、手指消毒といった感染対策を継続することが必要なのです。

文責／新田博伸(77年・法)

DOSHISHA TOKYO JOURNAL
2021.July. NO.124 同志社東京校友会
〒104-0061 東京都中央区銀座1-15-7 MAC 銀座ビル3F
電話：03-5579-9728
FAX：03-5579-9729
発行人／横山 徹
編集人／新田博伸
印刷／株式会社スバルグラフィック
<https://www.doshisha-tokyo-alumni.jp>
mail:office@doshisha-tokyo-alumni.jp

HP 会員ページ
ログイン情報

ID=doshisha
PASS=1875



人は寝ているあいだも、
空気を吸っている。

だから私たちは、人の心と体に
心地よい空気とは何かを考え続けています。
人と空気のあいだに、いつもダイキン。

ダイキン工業株式会社